＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

骨材試験報告書

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和　　年　　月　　日

工 事 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

工事場所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

製 品 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

福井市志比[illegible]３丁目２番１４号

株式会社羽崎組

試験番号：　B－21－11－0192-2
受 付 日：令和 4 年 2 月 10 日

試 験 結 果 報 告 書

【試 料 名】　荒目砂

【試験項目】
- ふるい分け試験
- 単位容積質量試験
- 安定性試験
- 土の液性限界・塑性限界試験

株式会社 羽崎組　殿

試験結果は、本報告書のとおりであることを証明します。

令和 4 年 4 月 1 日

ＪＮＬＡ認定登録試験事業者
株式会社Ｍ・Ｔ技研　中央材料研究所
福井県鯖江市二丁掛町第7号6番地
TEL：0778-62-1000　FAX：0778-62-7723
発行責任者　所 長　小 林 宏 成

試験結果一覧表

試験依頼者	会社名	株式会社 羽崎組
	所在地	福井県福井市志比口3丁目2番14号
試料採取日		令和4年2月10日
試料採取地		株式会社 羽崎組 森田工場
試験日		令和4年2月12日 ～ 令和4年3月31日

試料名	産地
荒目砂	九頭竜川水系 坂井市丸岡町

試験項目				試験結果	規格値※	判定	頁
ふるい分け試験	JIS A 1102 (JNLA認定)	呼び寸法	公称目開き				3
		100 mm	106 mm	100			
		80 mm	75 mm	100			
		60 mm	63 mm	100			
		50 mm	53 mm	100			
		40 mm	37.5 mm	100			
		30 mm	31.5 mm	100			
		25 mm	26.5 mm	100			
		20 mm	19 mm	100			
		15 mm	16 mm	100			
		13 mm	13.2 mm	100			
		10 mm	9.5 mm	100			
		5 mm	4.75 mm	100			
		2.5 mm	2.36 mm	88			
		1.2 mm	1.18 mm	65			
		0.6 mm	600 μm	41			
		0.4 mm	425 μm	30			
		0.3 mm	300 μm	20			
		0.15 mm	150 μm	9			
		0.075 mm	75 μm	3			
		粗粒率		－			
単位容積質量試験	JIS A 1104 (JNLA認定)	単位容積質量 kg/ℓ		1.68			4
		実積率 %		65.4			
安定性試験	JIS A 1122 (JNLA認定)	安定性損質量 %		1.9	12 以下	合格	5
土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205	液性限界 %		NP			6
		塑性限界 %		NP			
		塑性指数 %		NP			
技術管理者		楳田 直也					
試験担当者		山口 正和					

※：依頼者の情報による

株式会社 M･T技研

試験規格　JIS A 1102

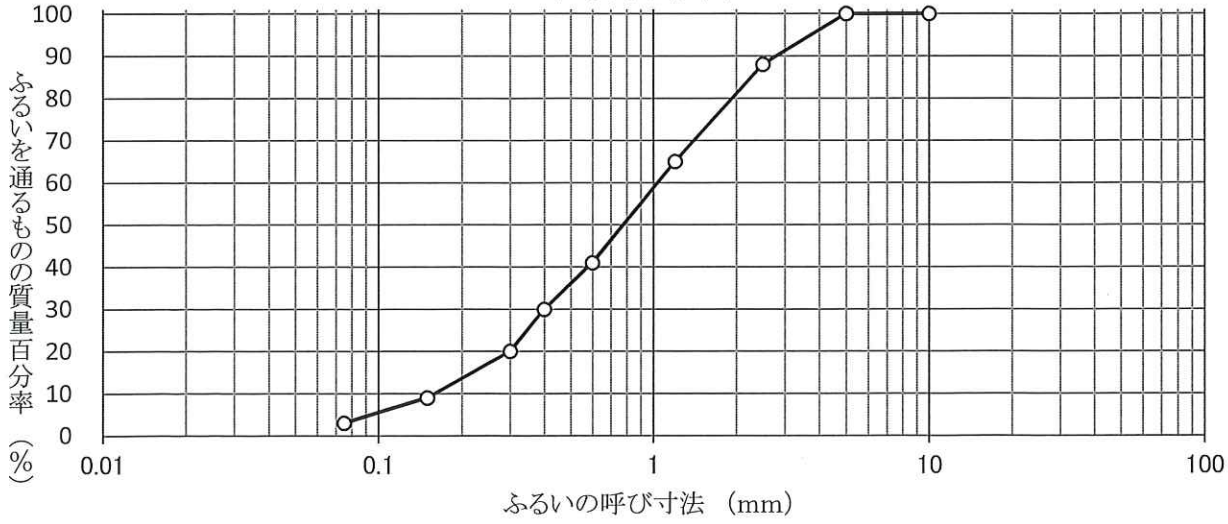
ふるい分け試験（細骨材）

試験担当者：　山口　正和

試験日		令和4年2月17日		
試料	種類	荒目砂	最大寸法	5 mm
	産地	九頭竜川水系　坂井市丸岡町		
	採取日	令和4年2月10日		
	採取場所	株式会社　羽崎組　森田工場		
ふるい分け方法		手動	ふるい分け前の質量	593.7

ふるいの呼び寸法 (mm)	連続する各ふるいの間にとどまる試料の質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる試料の質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
100	0.0	0.0	0	100
80	0.0	0.0	0	100
60	0.0	0.0	0	100
50	0.0	0.0	0	100
40	0.0	0.0	0	100
30	0.0	0.0	0	100
25	0.0	0.0	0	100
20	0.0	0.0	0	100
15	0.0	0.0	0	100
13	0.0	0.0	0	100
10	0.0	0.0	0	100
5	0.0	0.0	0	100
2.5	72.4	12.2	12	88
1.2	133.8	22.5	35	65
0.6	146.0	24.6	59	41
0.4	62.6	10.5	70	30
0.3	60.7	10.2	80	20
0.15	66.8	11.3	91	9
0.075	33.0	5.6	97	3
受け皿	18.1	3.1	100	0
合計	593.4	100.0	－	－
試験前後の質量差 (%)	0.05	粗粒率	2.77	

粒度曲線図



試験規格 JIS A 1104

骨材の単位容積質量及び実積率試験

試験担当者 ： 山口 正和

試験日			令和4年3月10日
試料	種類		荒目砂
	産地		九頭竜川水系　坂井市丸岡町
	採取日		令和4年2月10日
	採取場所		株式会社　羽崎組　森田工場
試験回数			1 / 2
単位容積質量	容器の質量 (kg)	(1)	0.908 / 0.908
	容器の容積 (l)	V	2.001 / 2.001
	(容器＋試料)の質量 (kg)	(2)	4.261 / 4.266
	試料の質量＝(2)－(1) (kg)	m_1	3.353 / 3.358
	単位容積質量＝$\frac{m_1}{V}$ (kg/l)	T	1.68 / 1.68
	2回の試験の平均値 (kg/l)	$\overline{T}$	1.68
	平均値からの差 (規格値:0.01kg/l以下)		0.00
実積率	試料の絶乾密度 (g/cm^3)	d_D	2.57
	実積率＝$\frac{\overline{T}}{d_D}\times 100$ (%)	G	65.4

試験規格 | JIS A 1122

硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験（細骨材）

試験担当者 ： 山口 正和

細骨材		
試験日		令和 4 年 3 月 18 日
試料	種類	荒目砂
	産地	九頭竜川水系 坂井市丸岡町
	採取日	令和 4 年 2 月 10 日
	採取場所	株式会社 羽崎組 森田工場

ふるいの呼び寸法		ふるい分け試験		試験前の各群の質量	試験後の各群の質量	各群の損失質量分率 $(1-\frac{m_2}{m_1})\times100$	骨材の損失質量分率 $\frac{①\times P_1}{100}$
通るふるい	とどまるふるい	各群にとどまるもの 質量	各群にとどまるもの ①質量分率	(g)	(g)	(%)	
(mm)	(mm)	(g)	(%)	m_1	m_2	P_1	(%)
0.15	－	51.1	9	－	－	－	－
0.3	0.15	66.8	11	－	－	－	－
0.6	0.3	123.3	21	100.0	97.3	2.7	0.6
1.2	0.6	146.0	24	100.0	97.6	2.4	0.6
2.5	1.2	133.8	23	100.0	97.7	2.3	0.5
5	2.5	72.4	12	100.0	98.1	1.9	0.2
10	5	0.0	0	－	－	－	－
合計		593.4	100	－	－	－	1.9

注）①の質量分率が全質量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における損失質量分率の平均値をもって その群の値とする。前後の群における試験値のいずれかが欠けているときは、欠けていないほうの群の損失質量百分率をとる。

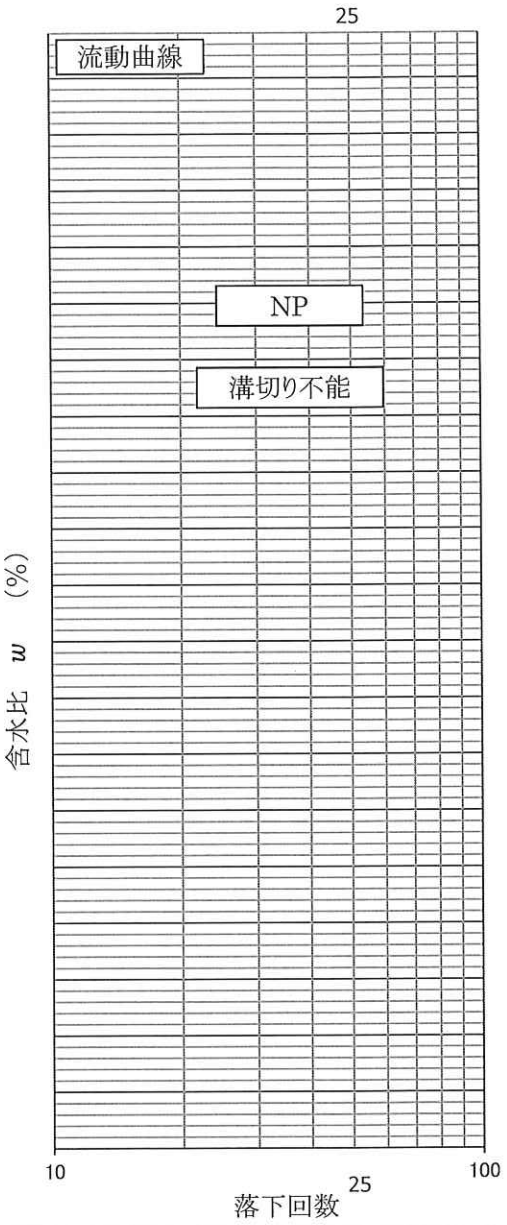
JIS A 1205 JGS 0141	土の液性限界・塑性限界試験（測定）	

調査件名 （株）羽崎組 荒目砂

試験年月日 令和4年3月31日

試験者 山口 正和

試料番号（深さ）		No.1		
液性限界試験				
落下回数		—	—	
含水比	容器 No.	—	—	
	m_a g	—	—	
	m_b g	—	—	
	m_c g	—	—	
	w %	—	—	
落下回数		—	—	
含水比	容器 No.	—	—	
	m_a g	—	—	
	m_b g	—	—	
	m_c g	—	—	
	w %	—	—	
落下回数		—	—	
含水比	容器 No.	—	—	
	m_a g	—	—	
	m_b g	—	—	
	m_c g	—	—	
	w %	—	—	
塑性限界試験				
含水比	容器 No.	—	—	—
	m_a g	—	—	—
	m_b g	—	—	—
	m_c g	—	—	—
	w %	—	—	—
液性限界	w_L %	NP		
塑性限界	w_p %	NP		
塑性指数	I_p	NP		



特記事項

・ヒモ状にならず試験不能

本書の取扱いについて

- 本書の試験結果は、本書中に記載の試験体について得られたものです。
- 本書を複製して第三者に開示する場合は、必ず全文を複製することとし、一部分だけの複製は行わないで下さい。
- 本試験結果の一部分を、当試験所の名称を付してカタログに記載する等、一般に開示する場合は、文書によって当試験所の承認を得るようにして下さい。

本書についての問い合わせは、下記までお願いします。

株式会社 M・T技研　中央材料研究所
〒916-0068　福井県鯖江市二丁掛町第7号6番地
TEL ： 0778-62-1000　FAX ： 0778-62-7723